

飯坂えんがわ新聞

9月号

子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまでが心地の良い「えんがわづくり」

この場所で、みんなが誰かの役に立ち、繋がっていく新たな出会い。学びや歴史に触れ、一人ひとりのワクワクが生まれ、そのワクワクが大きな輪になり、飯坂の眩しいほどの未来を創っていく。私たちの生活を彩ってきた“食”からそんな懐かしい未来を創っていきたい。それが私たちが飯坂で掲げる理想の姿です。



社会福祉法人けやきの村が主導する、地域のすべての人たちが何気なく集える場を作る

共生型コミュニティ 創造プロジェクト

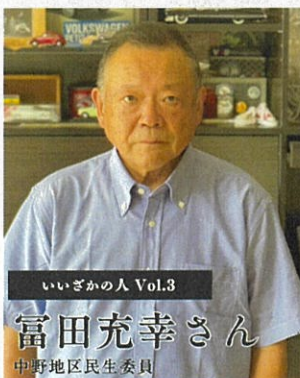
皆様、「えんがわさろん」と聞いてどのようなイメージをお持ちになるでしょうか。

私の思い描く「えんがわさろん」は、人と人、人と物、人と事が「つながり」を持ち続けられる場所。地域の皆様が気兼ねなく立ち寄れる場所。小さいお子様からご高齢の方、障がいの有無に関係なく、みんなが日常的に関わり支え合え、それぞれが「生きがい」や「学び」を見つけられるような場所。飯坂の伝統を次の世代へとつなげていけるような場所。



そんな笑顔溢れるような「地域のえんがわ」を地域の皆様と一緒に創りたい。

そのような中、フィールドミーティングにてアルファベット表記の「飯坂ENGAWA新聞」は飯坂らしくない!とのご意見があり、委員会で検討した結果、今回の新聞より「飯坂えんがわ新聞」と名称を変更させていただきました。今後も「えんがわさろん」は地域の皆様のご意見をいただきながら成長して行きたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



いいさかの人 Vol.3
富田充幸さん
中野地区民生委員

中野地区在住の富田充幸さんをご紹介します。富田さんは、中野地区民生委員や地域型年金委員、けやきの村監事など様々な地域貢献を行っています。フィールドミーティングや本プロジェクトの地域報告会では、飯坂の魅力についてや、地域の情報を詳しく教えてくださいました。さらに、当法人へいつもの的確なアドバイスをしてくださいます。富田さんも、当さろんと同じ志で、「役立ち」をととても大切にされている芯が強く、バイタリティ溢れる筋の通った頼もしい方です。

いいざか未来ポスト

今、私たちの町に溢れている「あったらいいな」を集めていく「いいざか未来ポスト」。フィールドミーティングでたくさんの方からいただいた意見をご紹介します！

学童スタッフ・平野在住

福島のベッタウン

平野は住みやすいこともあり、新しい家が多い。パトロール巡回があるので、安心できる。

保育所職員・女性

保育園・幼稚園がある地域を未来に残したい！

過疎化が進んでいる地域では、幼稚園も保育園も園児募集で苦勞している。飯坂も例外ではない。だからこそ、今の子どもたちが大人になったときも住み続けたいと思ってもらえる街にしたい！そのためには、園だけではなく、地域一丸となって理想の飯坂に向けて取り組んでいくことが必要だと日々感じている。



こんにちは、稲場です。

Instagram開設！！

地域の皆様に「えんがわさろん」を知っていただくためにInstagramを毎月定期的に更新しております。Instagramに関して、さっぱり分からない素人ですが、多くの方のアドバイスによりなんとか更新しています。これからInstagramの知識や技術を習得していき、地域の皆様が興味惹かれる投稿内容や写真などを更新していきます。

「いいね！」や「フォロー」をよろしくお願いします。



↑かっこつけている稲場



↑Instagramへのアクセスはコチラ

私たちの理想

私たちの法人は地域の皆様に支えられ、お陰様で50年が経過しました。この50年を振り返り「あなたとともにそしてあなたのために」をスローガンとして、これまで支えてくださった地域（飯坂）にこれまでに以上に貢献していきたいと考えております。まず、その取りかかりとして地域の方が自由に集まり、学び、語り合える憩いの場を提供したいと考えています。かつての日本家屋には縁側のあるご家庭が多かったと思います。天気の良い日は軒先で日向ぼっこをしたり、風景を眺めながらお茶を飲んだり…団らんや憩いの場として親しまれてきたと思います。そんな縁側のようなホッとできる空間「えんがわ」を地域の皆様と一緒に作っていきたくと考えています。

企画・編集・制作

社会福祉法人けやきの村
えんがわさろん実行委員会



【所在地】〒960-0261 福島県福島市飯坂町中野字高田前2-7
【電話】024-542-3275 【FAX】024-542-6978
【メール】keyakinomura@deluxe.ocn.ne.jp
【担当者】寺山、安西



けやきの村FPは
こちら！

飯坂えんがわ新聞

第1号

子どもからおじいちゃん・おばあちゃんまでが心地の良い「えんがわづくり」

この場所で、みんなが誰かの役に立ち、繋がっていく新たな出会い。学びや歴史に触れ、一人ひとりのワクワクが生まれ、そのワクワクが大きな輪になり、飯坂の眩しいほどの未来を創っていく。私たちの生活を彩ってきた“食”からそんな懐かしい未来を創っていきたい。それが私たちが飯坂で掲げる理想の姿です。



共生型コミュニティって何!?

私たちが考える「共生型コミュニティ」とは、利用者としての“高齢者”“障がい者”“子ども”ではなく、誰もが地域の一人として、支援する側・される側という一方向の関係性ではなく、お互いの存在を認め合い、役割を持ち、相互に交わるコミュニティだと考えております。地域の方が、

「いつ行ってもいい」「誰が行ってもいい」「何をしてもいい」

など自由なふれあいの居場所であり、それは、出会いやふれあい、助け合いに繋がります。人と人とのつながりや交わることにより、人との絆が生まれ、助け合い（互助）に発展します。仲間意識が芽生え、自発的に行動する住民が増えて、互助の関係が助け合いの活動として広がる、まさに夢のような場所を実現することです。



今月のいいざか①

ちょっと行ってみっ会開催!

9月19日(木) 湯野にある不動寺さんと当法人とのコラボで「ちょっと行ってみっ会」を開催しました!

不動寺さんの副住職である横田弘明さんのお話や地域の参加者と茶話会を行いました。

横田さんのお話では、ちょっと特別なお香を参加者の手につけて、リラックスした状態で真言宗のお話や参加者より参拜の方法や不安やイライラした時の対処法などの質問がたくさんあり、普段ではなかなか聞くことが出来ない貴重なお話を伺うことができました。

茶話会では、参加者と飯坂の魅力やえんがわさろんへの要望などたくさんお話をすることが出来ました。

参加者同士が仲良くなったり、また是非参加したいとの声もあり、

これからもイベントを開催して地域の方とたくさん触れ合っていきたいと思います。



※今月より表記が「月」ではなく「号」に変わります。ご了承ください。

🎁 今月のいいざか②

子どもたちの第3の居場所「飯坂学童クラブ」

飯坂学童クラブは平成18年に飯坂小学校の保護者さま、そして地域の皆さまによって立ち上げられた、利益を目的としない、任意の団体です。タテでもヨコの関係でもない、第3の居場所として、子どもが子どもらしく過ごせる場所、もうひとつの居場所づくりにわたしたちは取り組んでいます。



そんな飯坂学童クラブですが、厚生労働省が示す運営指針に基づき、さらに福島市の条例に沿って運営がされています。中でも運営指針第5章には学校及び地域との関係の部分に学童クラブに通う子どもの生活について、地域の協力が得られるように地域組織等との情報交換、情報共有、そして交流を図ること、そして理解を得ながら、子どもの安全確保をする取り組みをするようにと記載がされています。まさに「えんがわプロジェクト」は同じ地域の皆さま、そして子どもたちを見守る立場として、飯坂学童クラブと同じ方向性を向いていると感じています。「えんがわプロジェクト」のお話をはじめとお聞きした時から、老若男女問わず地域全体が繋がり、ほっと一息つける地域の第3の居場所として役割を持つと、わたしたちは大きく期待をしています。

🎁 今月のいいざか③

4年ぶりのけやき祭！無事、終演！！

コロナ禍のため、令和元年を最後に地域の皆様、ご家族様をご招待できなかった「けやき祭」。令和6年9月29日に開催した第46回けやき祭は地域の皆様、ご家族様と一緒に、久しぶりに、そして盛大に開催することができました！！「～笑顔いっぱい みんなが主役 けやき祭～」をスローガンに、飯坂太鼓の迫力ある演奏、大声大会、マジカルバルーンによるバルーンショー、みんな大好き豪華賞品のビンゴゲーム大会とイベント盛沢山。会場には楽しいゲームや美味しいグルメのキッチンカーなども用意し、ご来場いただきました多くの皆様楽しんでいただけたと思います。久しぶりの開催で皆様に来ていただけるか、当日までドキドキ…、ワクワク…していましたが…大盛況のうちに終わることができました！！

ご来場いただきました皆様、ご協力いただきました皆様、ボランティアで参加いただきました皆様、誠にありがとうございました。第46回けやき祭は地域の皆様とのつながりを実感できるけやき祭でした。来年も皆様に喜んでいただけるイベントを企画し、開催いたしますので待っていて下さい(^^)



私たちの理想

私たちの法人は地域の皆様に支えられ、お陰様で50年が経過しました。この50年を振り返り「あなたとともにそしてあなたのために」をスローガンとして、これまで支えてくださった地域（飯坂）にこれまで以上に貢献していきたいと考えております。まず、その取りかかりとして地域の方が自由に集まり、学び、語り合える憩いの場を提供したいと考えています。かつての日本家屋には縁側のあるご家庭が多かったと思います。天気の良い日は軒先で日向ぼっこをしたり、風景を眺めながらお茶を飲んだり…団らんや憩いの場として親しまれてきたと思います。そんな縁側のようなホッとできる空間「えんがわ」を地域の皆様と一緒に作っていきたくと考えています。

企画・編集・制作

社会福祉法人けやきの村
えんがわさろん実行委員会

【所在地】〒960-0261 福島県福島市飯坂町中野字高田前2-7
【電話】024-542-3275 【FAX】024-542-6978
【メール】keyakinomura@deluxe.ocn.ne.jp
【担当者】寺山、安西



けやきの村印社
こちら！